

『平和の君を心に迎え！』 イザヤ書9章1～7節 2017.12.24(アドベント第主四日礼拝説教より)

『平和をつくる者は幸いです。その人たちは神の子どもと呼ばれるから。』 マタイの福音書 5章9節
クリスマス！私たちへの最高の贈物は御子イエス。その贈物の箱には「希望・平和・喜び・愛」。今朝は、「平和」に注目！

❶**平和の君の願い(9:6～7)**…その約 750 年も前に「平和の君」の誕生が約束され、誕生の夜、御使いの賛美『地の上に平和があるように(ルカ 2:14)』！御子を信じた者には、その平和が与えられ(ヨハネ 14:27)、平和をつくる者となり(マタイ 5:9)、どの家を訪ねても、平和を祈る者となる(ルカ 10:5)！十字架の死から復活したイエス第一声は、『平和があなたがたにあるように(ヨハネ 20:19)』！創り主の願いは唯ひとつ、世とあなたの「平和」の実現！それは「関係」において実を結ぶ！神が下さる平和は、厄介で苦手な相手と、逃げずに向き合い、互いを理解・尊重し、健全な距離を保つもの！

★あなたの心と生活に、この平和はあるか？問題から逃げず、穏かに向き合っているか？

❷**平和を壊すもの(9:1～2)**…の原因は「罪」(神から離れた、わがままな人生)！争いの原因は実に些細！感情のコントロールが出来ず、何が何でも自分の主義主張を通そうとする！その自己中心が「関係」を壊し、自分も苛立ち、虚しく孤立させていく！罪の根本は、創り主を認めないこと。ガリオは言う「神を恐れずに人を教育すると、人は賢い悪魔になる」と。神を神とも思わない人は、人を人とも思わず、自分が神となる！

★本当の「平和」は「和解(仲直り)」！苦手な相手と『折り合う』こと！『あなたがたは自分に関する限り、すべての人と平和を保ちなさい(ローマ 12:18)』。その方法はどこにあるのか？

❸**平和を実現するお方**…「平和の君」イエスこそ、壊れた関係を修復するお方！第一に「神との関係」を修復される。「この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方(マタイ 1:21)」。自分のわがままを認め、イエスを心に迎える時、その罪から解放され、断絶していた神との関係が回復される！その人は言う！『私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っている(ローマ 5:1)』。神と和解した時、初めて人は隣人と折り合う！『キリストこそ私たちの平和…敵意を廃棄された方(エペソ 2:14～15)』。

★全ての人と平和をと言われても、私たちはお手上げ！だからこそ私たちに残された和解への道は唯ひとつ！平和の君・イエスを信じること！平和を願う神と和解し、全ての人との穏かな関係を、このクリスマスに実現していただく！